

## 飛騨市にて「家庭教育支援」の講話を実施



### 不登校等の困りごとに悩む 子どもや家族の支援について

講師 岐阜大学教育学部 准教授 板倉 憲政 氏

日時 令和6年9月10日（火） 19:00～20:30

場所 古川町公民館

対象 保護者、学校関係者、テーマに興味・関心がある方等 52名

内容

- ・小中学校の不登校の要因やきっかけについて
- ・不登校児童、生徒の家族（支援者）の留意点
- ・不登校支援でのリソース（資源）について
- ・行動変容のための「葛藤」を促す関わりについて

#### ●参加者の感想

- ・不登校について詳しいお話が聞くことができとても参考になりました。支援において受容、共感、安心して話せる関係の大切さを改めて感じました。
- ・今「不登校」という状態にはなっていないなくても、子供の心が不安定なときや、親が「良いリソース作り」をできていないと思うとき、なかなか意思の疎通ができていないなど感じるときは多々あるので、「責めるのではなく助け合う」という根っこの方向性を大切にしながら目配りをしていきたいと思いました。

#### ●主催者の感想（コーディネート事業を利用して）

- ・不登校等への支援に関して、興味のある方や実際に悩まれている方が想定より多いことがわかったため、今後も継続的な連携を取ったり、こういった場を設けたりできるようにしていきたい。